次の文章は，森林の遷移に関する記述である。文章中の空欄ａ～ｃに入るものの組合せとして妥当なのはどれか。

森林の遷移が進行し，極相と呼ばれる状態になると，耐陰性の高い樹種の比率が［ａ］なり，森林を構成する樹種の階層構造が［ｂ］になる。そのような状態において上層木が枯死すると，［ｃ］更新が生じ，二次遷移が進行する。

	ａ	ｂ	ｃ
1．	高く	明瞭	ギャップ
2．	高く	不明瞭	ギャップ
3．	高く	不明瞭	萌芽
4．	低く	明瞭	ギャップ
5．	低く	不明瞭	萌芽

（正答　1）

一般的な木材の接着及び接着剤に関する次の記述のうち，妥当なのはどれか。

1．空隙が多い低密度の木材の方が，空隙が少ない高密度の木材よりも接着剤の浸透性がよいため，接着力が高い。
2．木材は含水率が高いほど接着力が高いため，集成材などの製造では，木材表面の含水率を20％以上に上げるなどの前処理が必要となる。
3．ユリア樹脂接着剤は，ホルムアルデヒドの放散が少なく，耐水性が高いため，構造用木質材料の製造によく使用されるが，若干高価である。
4．フェノール樹脂接着剤は，常温で硬化し，硬化後は透明となり意匠性に優れているが，耐熱性，耐水性に劣るため，主に家具用や造作用として用いられる。
5．レゾルシノール樹脂接着剤は，暗褐色で，常温で硬化し，構造用集成材などの製造に使用されている。

（正答　5）